

町への提言・意見

「町への提言・意見」は、「まちづくりへの町民参加」を推進するため、誰でもいつでも町への提言や意見を提案できるように設けたものです。

町政に対し、日ごろから感じていることや考えていること、よくわからないので聞きたいことなど、お気軽にお寄せください。



提案方法



1. インターネットで投稿

ホームページの入力フォームから24時間いつでも投稿できます。

検索サイトにて、「東庄町 意見」で検索いただくか、上記の二次元コードを読み取ってホームページにアクセスしてください。



2. 専用用紙に記入して投書

専用用紙と投函箱は、役場1階のロビーにあります。

投函箱以外に、お近くの郵便ポストへ投函も可能です。

※いただいたご提案は、各担当課等へ照会し、町長が確認したうえで回答します。時間を要する場合がありますが、あらかじめご了承ください。

※内容によって回答できない場合があります。

1. 住所、氏名が不明なもの
2. 特定の個人や団体等を侮辱または誹謗中傷するもの
3. 営利企業等の宣伝またはこれらに類するもの
4. 「町への提言・意見」の趣旨から外れた内容のもの、手紙の内容の意味や意図が不明なもの

なお、回答ができない旨のお知らせはいたしかねます。

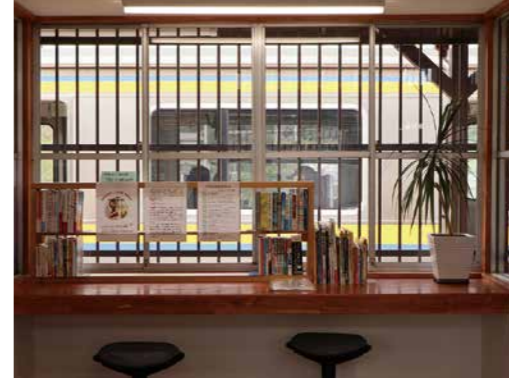


さがわ

無人駅から約5年。新たな東庄の拠点としてリニューアル。

2026年春、

笹川駅舎が生まれ変わりました



ミニ本棚。電車を眺めながら読書できます。

小上がりの和室。乳幼児も利用できます



1931年(昭和6年)に開業したJR笹川駅舎は、通勤・通学の利用者を支え、東庄町の入口と親しまれてきました。2021年に無人駅となつてからは、駅舎としての在り方について、町とJRで意見交換を重ね、2025年10月、無償譲渡を受けました。

この春、リニューアルオープンした笹川駅舎は、歴史ある駅舎の趣はそのままだに、多世代の方が気軽に利用できる施設となり、今後進化していきます。



駅務室も綺麗に生まれ変わりました



駅舎内は壁紙を張替え、掲示物もたくさん



▲公式Instagram

4月11日 笹川駅舎交流センター リニューアルオープン 記念式典を開催

快晴の下執り行われた笹川駅舎リニューアル記念式典は、子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。地域おこし協力隊の阿部隊員は、駅舎のリニューアルに向けたこれまでの活動を発表。譲渡当初からの週一度の清掃活動に加え、民生委員ら地域住民、北総育成園の皆さんとの協働、そして多くの町民を巻き込みながら、利用者が快適に駅を使えるよう準備を進めてきた軌跡が語られました。

また、町民ワークショップの講師を務め、4月より町観光大使に就任した市野敬介氏によるワークショップや今後の利用に関する講評がありました。

そのほか、出張「みんなの食堂」、書道家そうせつ氏の書道パフォーマンスや駅の利用を考えるワークショップ、阿部隊員の活動展示など、盛りだくさんの企画が催されました。地域の新たな企画が実を結び、東庄の新たな歴史が生まれた一日となりました。

